

桐生西ロータリークラブ週報

2008-09年度RIテーマ

李東建(Dong Kurn Lee) RI会長 夢をかたちに



例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 田崎 武夫 クラブ会報・雑誌委員長 片貝 良一
 幹事 栗原 幸三 委員 星野 幸男

No. 1704

2008年12月5日発行

第1808例会 (2008・11・28) 報告

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
3. 来訪者紹介
4. ガバナー補佐ご挨拶
5. 会長報告
6. 幹事報告
7. 食 事
8. 委員会報告
9. 講 話 地区R財団委員会 補助金・奨学金・年次寄付・恒久基金委員会委員長 森田均 P G
10. 点 鐘
11. ロータリーソング 例会終了後例会運営委員会開催

◆ビジター

RI第2840地区R財団委員会補助金・奨学金・年次寄付・恒久基金委員長
 並びに パストガバナー(渋川RC) 森田 均君
 第2分区-Aガバナー補佐(桐生赤城RC) 町田裕一君

◆ガバナー補佐ご挨拶

町田裕一 G 補佐



皆さん今日は！本日は3回目の貴クラブ訪問になります。

私の役目はその名の通りガバナーのお手伝いでありまして、その1つに各ロータリークラブを訪問し、ロータリー活動の基本である親睦と素晴らしい奉仕活動の現状を肌で感じながら、ガバナーに報告することです。その意味で事前にアンケート調査をお願いしました。5RCから貴重なご返事を頂き、ご協力に感謝しております。皆様のテーブルにアンケートの結果をお配りしてありますので、ご覧下さい。

先ず、会員数の比較は、増加したクラブは無く、3クラブが減少し、11名減っております。ただこれは年度替わりを含めた5ヶ月間という短期間の統計ですので、これを持って一憂すべきでないと思います。

例会出席率は80~90%の間にあり、1クラブのみが減少傾向にあると答えております。退会の前兆に出席率の低下ありと言われておりますので、原因の究明が求められます。

CLPにつきましては4クラブが実施しており、2クラブが問題点を挙げております。ロータリーの提示した新しいクラブ運営の方式は、実施の日も浅く、また各クラブが試行錯誤の中から独自の方式を生み出すとすれば、それは素晴らしい事だと思っております。

最後に、昨年の当分区のR財団と米山奨学の寄付状況が示されております。以前、R財団には自分の信念として払わないとか、寄付金の入口は判るが出口が曖昧である等の苦情を伺っておりますので、調べたものでございます。結果と致しましては、何処のクラブも相応の寄付をしております。それは良いと思いますが、一部そういう方がいらっしゃるというのはまた貴重な事でございますので、RIはこういう立派な事業を行っている、充分納得行く説明が出来る工夫や努力を絶えずしなければならないと思います。

11月8日の地区大会は、参加目標人数の千人をほぼ達成されたようで、会員各位のご協力に松倉ガバナーは感謝されております。私は重田 P G が『21世紀は生き残りの世紀である』と言われた言葉に惹かれました。確かにこういう時代ですのややもすると核によって人類も危なくなるという危機感もございます。世界中で120万人の会員を有し、財政的な背景を持つ私達ロータリーも、存在感を示して参加して行きたいと思った訳でございます。西RCも色々な活動をされておりますが、人を育て人類が永く繁栄する様な活動を今後も続けて行かれる事を期待しておりますし、実際されていることに感動しております。

◆会長報告 田崎会長

1. 先週はお寒い中、早朝清掃に参加頂いた皆様、ご苦労様でした。
2. 本日の上毛新聞に、本日お見え頂いております森田 P G が支部長を務められている裏千家淡交会群馬県支部が、ふるさと納税で前橋に20万円寄付された記事が載っておりますので、ご披露申し上げます。
3. 井本会員が今月の5日より入院されており、慶弔規定に則り、本日お見舞い金を届けて参ります。
4. 牛久保ガバナーエレクトより、次年度地区ガバナー諮問委員、並びに2010年規定審議会代表議員、規定審議会立法案検討委員会委員長に矢野亨パストガバナーを、また地区管理運営委員に家住慧路パスト会長が指名されましたので、ご報告申し上げます。
5. 松倉ガバナーより李東建 R I 会長のメッセージが

送られてきました。その内容は、会員数世界2位の日本がインドに追い越されたので、今後の取り組みを期待しているという励ましのメッセージです。

また12月のガバナー月信に、米国金融危機について、R I 事務総長のエド・フタ氏からの書簡が掲載されるので、是非ご覧下さいとの事です。

◆**幹事報告** 栗原幹事

- ◇ロータリーレートが12月より1ドル96円に変更になります。
- ◇家族会秋の食事会決算書を配布致しました。
- ◇本日例会終了後1Fにて例会運営委員会を行います。
- ◇ハイライトよねやま105が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇地区茶の湯研修会のご案内、松倉ガバナーより地区大会のお礼状並びに藤岡RCの広報活動のお知らせ(市民版1号発行)、東日観光よりパーミンガム国際大会のご案内、明治座より観劇のご案内、社会保険ぐんま11月号、以上の物が届いております。
- ◇例会変更のお知らせ
桐生RC 12/15、12/29(休) 桐生南RC 12/17、12/31(休)
桐生中央RC 12/25 足利RC 12/26 太田RC 12/25、1/1(休)、1/8
伊勢崎南・太田南RC 12/16、12/23(休)、12/30(休) 藤岡南RC 12/1
伊勢崎RC 12/17、12/31(休)、1/4(休) 富岡RC 12/10、12/17
太田西RC 12/17、12/31(休) 藤岡RC 12/18、12/25、1/1(休)
- ◇クラブ会報が到着しています
桐生RC 11/17 桐生南RC 11/5 桐生赤城RC 11/4、11/18

◆**食事メニュー** 1190キロカロリー

豚肉と茄子の味噌炒め、魚介のチリソース、香の物、白飯、白菜と卵のスープ、グリーンサラダ、本日のデザート

◆**委員会報告**

□**出席委員会** 稲森委員長

総数52名(免除者9名の内6名出席の為3名を除く)
出席率対象者49名、出席率対象者出席人数34名
欠席者15名(内前メイク4名) 出席率 77.55 %
前々例会修正出席率 87.50 % (最終欠席者6名)

□**ニコニコBOX委員会** 花房委員長

貴クラブ訪問に際して ガバナー補佐・町田裕一君
森田PG、町田G補佐をお迎えして 霜村君
森田パストガバナーを歓迎いたします
平澤君、金子君、稲森君、松原君、天沼君、高森君
森田PG地区大会では感銘な昔話(?)ありがとうございました 鈴木君
町田ガバナー補佐いらっしゃいませ 栗原君
来週から師走です 田崎君
結婚祝をいただきました 小野満君
昨日のイタリア料理イベント多数のご参加ありがとうございました 符波君
うございました

□**ロータリー財団委員会** 松原委員

貴クラブ訪問に際して パストガバナー・森田均君
歓迎 森田PG、町田G補佐 下井田君
森田パストガバナーを歓迎いたします
田崎君、鳥嶋君、阿左美君、平澤君、稲森君、石川君、
松原君、天沼君、高森君、片貝君、前原君、船戸君
財団月間での弁護士・森田PGの卓話を楽しみにしています 鈴木君、江原君、栗原君
本日は欠席ですが森田PGいつもお世話になっております。本日の卓話宜しくお願致します 根本君
ロータリー財団月間に因んで 金子君、山岸君
田崎様、花房様、矢野様、阿左美様、家住様、正田様、星
野様、昨日はお世話になりました 符波君

□**米山奨学委員会** 高森委員

森田PG、町田G補佐を歓迎します 稲森君、阿左美君
森田パストガバナーを歓迎いたします
平澤君、松原君、天沼君、高森君、船戸君、符波君
森田PG地区大会ではお世話になりました 根本君

次回は年次総会いよいよ折り返しです 田崎君
早朝清掃お世話になりました 栗原君

□**親睦委員会** 五十嵐委員

只今忘年家族会の申込みを受け付けています。恒例の白浪五人男を始め、楽しい企画をたくさん用意しておりますので、多数のご参加をお願い致します。

講 話



地区R財団委員会 補助金・奨学金
・年次寄付・恒久基金委員会委員長

森田均パストガバナー
(渋川RC)

**「ロータリー財団月間
に因んで」**

多くの方々と色々な接点がある貴クラブに徐々に訪問させて頂きました。

本日はロータリー財団についてお話をさせていただきます。
先ず、R財団の寄付は素晴らしい数々の奉仕活動をする原資であるご理解頂きたいと思えます。次に寄付の使われ方ですが、我々が拠出した寄付の50%は3年後にDDF(地区活動資金)として還元されます。残りの50%はWF(国際活動資金)になります。そして、会計報告は1月に監査を受けて各RCに送付されます。ロータリー財団の総資産は8億ドルです。

R財団は、1917年の国際大会においてアーチC.クラブが提唱し、翌年1918年の国際大会の余剰金26ドル50セントが一番最初の寄付金でした。それ以来皆様方の真摯な寄付が連続と続き現在に至っております。

日本における寄付控除は、NPO法人をつくりまして現在20万まで控除されますが、来年の3月以降に法的な検討がなされます。

R財団管理委員会は15名のR I 会長歴任者などで構成されています。

R財団の使命は、『ロータリアンが、世界の恵まれない人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること』です。

次にR財団のプログラムですが、下記の通りに分類されます。

- (1) 教育的プログラム ① 国際親善奨学生 ② 研究グループ交換 他
- (2) 人道的補助金プログラム
 - ① 地区補助金 ② マッチング・グラント
 - ③ ボランティア奉仕活動補助金 ④ 3・H 他
- (3) ポリオ・プラス・プログラム

R財団への寄付は、年次寄付の他、恒久基金、冠名基金等、数種の寄付があります。

実は、財団のシステムが2013-14年度「未来の夢計画」という形で大幅に変わります。補助金もグローバル補助金と新地区補助金の2つになります。

何れにしてもR財団の活動はとどまる事はないと思っております。それでは皆さん、アーチC.クラブの言葉ではありませんが、“世界でよいことをしよう！”ではありませんか。

《次例会予告》

12月12日(金) 会員ショートスピーチ

12月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い